

2025年1月15日

三菱UFJアセットマネジメント株式会社
三菱UFJ信託銀行株式会社

ジャパンプライベートアセットEMP1号投資事業有限責任組合への出資について

三菱UFJアセットマネジメント株式会社（取締役社長 よこかわ すなお 横川 直、以下「三菱UFJアセットマネジメント」）は、本日、三菱UFJ信託銀行株式会社（取締役社長 ながしま いわお 長島 巖）が運用する「ジャパンプライベートアセットEMP1号投資事業有限責任組合（以下、EMP1号）※1」への出資契約をEMP1合同会社※2と締結いたしました。

2024年5月15日に公表いたしました「新興運用事業者向け出資枠設定について※3」の通り、株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループのアセットマネジメント事業では、お客さまにより良い商品をお届けることを目的として、外部提携商品の選定で培ってきた資産運用事業者に対する目利き力を活かし、業歴や過去の実績の有無に関わらず、幅広く社内外の運用事業者が運用するファンドを対象に出資する取組を進めています。

三菱UFJアセットマネジメントは、上記の考え方にに基づき、EMP1号へのLP出資※4を通じて、新興運用事業者が運用する国内未上場企業を投資対象としたファンドに投資を行います。本出資を通じて得られる知見を活用し、運用力の更なる向上や商品提供力の一層の強化に繋げて参ります。

ファンド名称	ジャパンプライベートアセットEMP1号投資事業有限責任組合
所在地	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号
運用者	三菱UFJ信託銀行株式会社
有限責任組合員 (出資額)	三菱UFJアセットマネジメント株式会社(10億円) 三菱UFJ信託銀行株式会社(40億円)※1
投資対象	新興運用事業者が運用する国内未上場企業を投資対象とした新興のプライベートエクイティファンド

※1 https://www.tr.mufg.jp/ippan/release/pdf_mutb/240823_1.pdf

※2 EMP1号の出資契約等を行う業務執行者。

※3 https://www.tr.mufg.jp/ippan/release/pdf_mutb/240515_7.pdf

※4 「Limited Partnership (LPS、投資事業有限責任組合)」への出資。LPSでは1つの投資事業に対して、投資家(LP: Limited Partners、有限責任組合員)が資金を提供し、その運用を専門の資産運用者(GP: General Partner、無限責任組合員)が行う。

以上